

2020年7月16日

報道関係各位

【取材・掲載のお願い】

全国の大学では初！ 准認定ファンドレイザーの受験資格を授業内で取得
魅力あるNPOと社会を繋ぎ社会課題を解決する

金城学院大学人間科学部「ファンドレイジング演習」を開講

金城学院大学(名古屋市守山区)は、6月13日(土)より、人間科学部 コミュニティ福祉学科の授業において、「ファンドレイジング」(営利・非営利問わず、社会問題解決の際に必要なとされる資金を調達する方法)を体系的に学ぶ「ファンドレイジング演習」を開講しています。

本演習を受講し単位を取得することで、「准認定ファンドレイザー(※)」の受験資格を取得することができます。大学の授業内で本資格の受験資格を得ることができるのは、全国で初の試みとなります。

※准認定ファンドレイザーは、日本ファンドレイジング協会が行う資格認定制度において付与する専門資格です。NPO運営の全般に関する知識、寄付・会費・助成金の財源獲得に関する知識を習得し、また、ファンドレイジング行動基準を遵守するファンドレイザーとして認証されるものであり、2020年6月現在、1,319名が資格取得しています。設けている資格認定制度です。



■「ファンドレイジング」演習について

ファンドレイジングは、NPOなどの非営利組織が、単にその活動資金を調達するだけではなく、支援を募る過程を通じて、より多くの人たちに社会の課題を示し、理解と共感を得て、その課題解決への参加者を増やして社会をより良くしていく取り組みです。

本演習は、社会福祉を学ぶ学生がファンドレイジングの基礎を体系的に学ぶことで、将来の社会課題解決を担う人材へと成長することを目標とした、当該学科においても新たな取り組みとして提供される実践演習です。

■金城学院大学人間科学部コミュニティ福祉学科について

この学科では、「ソーシャルウーマン(社会に積極的に参加し、地域住民とともに全ての人々がしあわせに暮らすことができる社会をつくる女性)」の育成を目的とし、多様な分野で活躍するための「社会そうぞう力」「協働実現力」「問題解決力」の3つの力を養うことができます。

■授業概要

【特徴】

- ・大学のカリキュラムの中で、ファンドレイジングを体系的に学ぶことができ、単位取得とともに、准認定ファンドレイザーの受験資格を得ることができる。
- ・地域や社会の在るべき姿を、多様な人の共感や協力を得ながら、自らの手でファンドレイジング計画を策定する力や、それを実行するための戦略的思考を身につけることができる。
- ・東海地域で活動するファンドレイザーの講師陣から福祉やまちづくりなどの社会課題解決の実践的な事例を学ぶことで、ファンドレイジングの実践知を知り、ファンドレイザーとしてのキャリアイメージを描くことができる。

＜取材に関するお問い合わせ先＞

金城学院大学 広報代行 共同PR株式会社 担当：月村・中澤

TEL: 03-3571-5365 / FAX: 03-3571-5259 / MAIL: kinjo-pr@kyodo-pr.co.jp

授業名	ファンドレイジング演習
日時	2020年度前期6月13日～8月1日 毎週土曜日(1限・2限)全15回
会場	金城学院大学(愛知県名古屋守山区大森2-1723)※今年度はZoomによる遠隔授業
担当教授	人間科学部コミュニティ福祉学科 准教授 柴田学
担当講師	全体コーディネート:日本ファンドレイジング協会 プログラム・オフィサー 久保匠 以下順不同 ・山崎恵美子 (日本ファンドレイジング協会東海チャプター共同代表・准認定ファンドレイザー) ・西村健 (日本ファンドレイジング協会東海チャプター共同代表・認定ファンドレイザー) ・久津摩和弘 (日本ファンドレイジング協会全国福祉チャプター代表・認定講師) ・一見俊介 (社会福祉法人伊賀市社会福祉協議会 地域福祉部南部圏域課長・准認定ファンドレイザー) ・木村真樹 (合同会社めぐる代表・認定講師) ・後藤千絵 (一般社団法人サステナブル・サポート代表理事・准認定ファンドレイザー)
実験実習費※	24,200円

※「実験実習費」について

日本ファンドレイジング協会さまの多大なるご協力を頂き、大学外で受験資格を取得する場合に比べて、受講学生の費用負担を軽減しております。また、本学ではこの「ファンドレイジング」演習を卒業単位として認めており、定められた受講スケジュールで、必修研修・選択研修の内容を体系的に学ぶことも画期的です。

■授業スケジュール

日程(スケジュール)		講義内容
6月13日	1回目(1限)	オリエンテーション
	2回目(2限)	「寄付の教室」ワークショップ
6月20日	3回目(1限)	ファンドレイジングとは何か(NPOとは)
	4回目(2限)	ファンドレイジング概論
6月27日	5回目(1限)	福祉におけるファンドレイジングの必要性
	6回目(2限)	ファンドレイジング実践の体系と基盤①
7月4日	7回目(1限)	ファンドレイジング実践の体系と基盤②
	8回目(2限)	ファンドレイジングの個別スキル①
7月11日	9回目(1限)	ケーススタディ 課題①ビジョニングワークショップ～ファンドレイジングを通じて在りたい姿を描く～
	10回目(2限)	ゲスト講義～ファンドレイジングの現場に聞く～
7月18日	11回目(1限)	ファンドレイジング実践の体系と基盤③
	12回目(2限)	ケーススタディ 課題②ACTIONフレームワーク～共感を集めるためのプレゼンテーション力を磨く～
7月25日	13回目(1限)	ファンドレイジングの個別スキル②
	14回目(2限)	ケーススタディ 課題③ファンドレイジングアクションを考えよう～実践を想定したファンドレイジング計画を作成する～
8月1日	15回目(1限)	振り返り

<取材に関するお問い合わせ先>

金城学院大学 広報代行 共同PR株式会社 担当:月村・中澤
TEL: 03-3571-5365 / FAX: 03-3571-5259 / MAIL: kinjo-pr@kyodo-pr.co.jp